

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成27年4月

計画の名称	活力ある伏木富山港、魚津港づくり（防災・安全）		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	富山県、富山市、射水市、高岡市
計画の目標			

岸壁や臨港道路など港湾施設改良・更新を適正に実施し、利便性や安全性の向上による港湾の信頼度を上げ港湾利用の安全・安心を確保する。

計画の成果目標（定量的指標）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 老朽施設の適切な延命化改良、既存施設の利便性向上等の改良事業を順次実施する。（H26までに30施設実施） ・ 効率的かつ計画的な施設維持管理のため、国有港湾施設を除く富山県管理港湾施設の維持管理計画を期間内に順次策定する。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
伏木富山港、魚津港の延命化、利便性向上対策施設 （伏木富山港、魚津港の延命化、利便性向上対策実施率）＝（評価時点の対策済施設数）／（港湾施設数）	－ 施設 (－)	9施設 (3%)	30施設 (8%)	
維持管理計画の策定施設数 （計画策定率）＝（評価時点の計画策定済施設数）／（計画策定が必要な管理施設数）	88施設 (65.7%)	134施設 (100%)	134施設 (100%)	
全体事業費 合計 (A+B+C)	1,692 百万円	A	1,655 百万円	B
			0 百万円	C
			37 百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)
				2.2%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
富山県土木部港湾課	平成27年4月 公表の方法 富山県ホームページ

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国分3号岸壁の改良等、伏木富山港・魚津港の利便性向上対策施設が増加した。 ・ 効率的かつ計画的な施設維持管理のための維持管理計画の策定が完了した。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（伏木富山港、魚津港の延命化、利便性向上対策施設）	最終目標値	30施設 (8%)	目標値と実績値に差が出た要因
	最終実績値	16施設 (5%)		
II 定量的指標の達成状況	指標②（維持管理計画の策定施設数）	最終目標値	134施設 (100%)	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	134施設 (100%)	

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）
3. 特記事項（今後の方針等）

今後も伏木富山港及び魚津港の利便性向上、老朽化対策が図られるよう、引き続き事業進捗に努める。

(参考図面) 活力創出基盤整備

